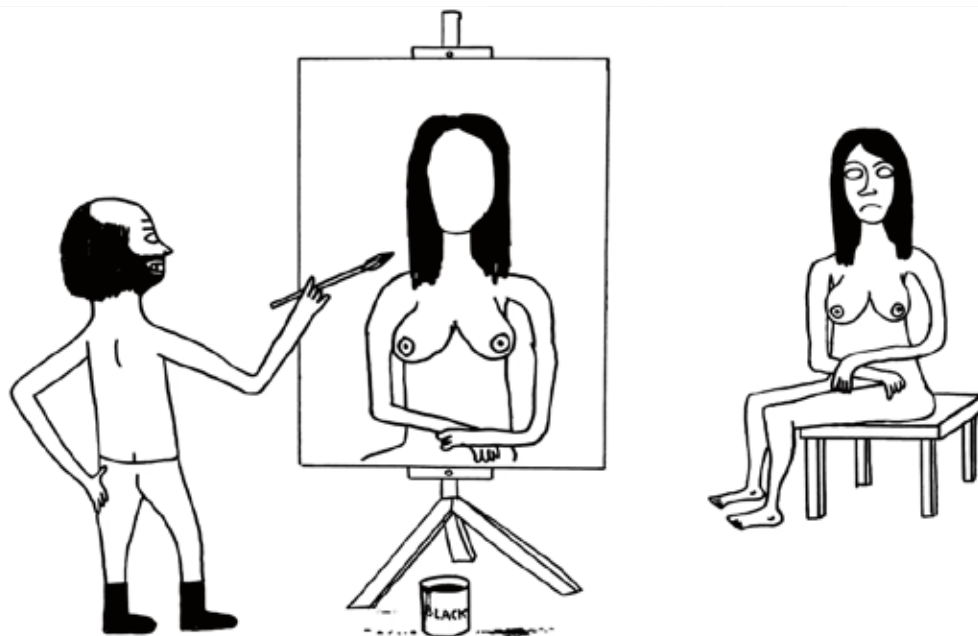


2017年9月8日
Press Release #4

デイヴィッド・シュリグリー 「ルーズ・ユア・マインド——ようこそダークなせかいへ」



デイヴィッド・シュリグリー「アーティスト」2012
アニメーション 2分24秒
Courtesy: Artist and Stephen Friedman Gallery, London

【展覧会概要】

展覧会名：デイヴィッド・シュリグリー「ルーズ・ユア・マインド——ようこそダークなせかいへ」

欧文表記：David Shrigley: Lose Your Mind

会 期：2017年10月14日（土）～2018年1月21日（日）

開館時間：9:30～18:00（入場時間は17:30まで）

会 場：水戸芸術館現代美術ギャラリー

休 館 日：月曜日、年末年始（2017年12月27日（水）～2018年1月3日（水））

ただし2018年1月8日（月・祝）は開館、1月9日（火）休館

入 場 料：一般800円、前売・団体（20名以上）600円

中学生以下、65歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

※年間有効フリーパス：「ハイティーンパス H.T.P.」1,000円／対象15歳以上20歳未満

「おとなのパス」2,500円／対象20歳以上

※前売券販売期間 9月14日（木）～10月13日（金）（当館窓口にて販売）

主 催：公益財団法人水戸市芸術振興財団

特別協力：ブリティッシュ・カウンシル

助 成：グレートブリテン・ササカワ財団

協 力：アサヒグループホールディングス株式会社、YUMIKO CHIBA ASSOCIATES

企 画：竹久侑（水戸芸術館現代美術センター）、カトリーナ・シュワルツ、

クレア・フィーリー（ともにブリティッシュ・カウンシル）

本展は、ブリティッシュ・カウンシルとのパートナーシップにより開催いたします。

【概要】

ブラックユーモアが特徴の作品で知られるイギリス人現代美術家、デイヴィッド・シュリグリーによる日本初の大規模個展を開催します。

シュリグリーは、日常の場面を軽妙に描写したドローイングをはじめ、アニメーション、立体、写真などさまざまな手法で制作したアイロニカルな作品で国際的に高い評価を得ています。身近な題材を扱った作品は、美術とポップカルチャーの領域を軽やかに横断し、著名なミュージシャンやファッション・ブランドとコラボレーションを行なう一方、マンガやパブリックアートでも注目され、幅広い層から人気を博しています。

「Lose Your Mind (ルーズ・ユア・マインド)」という本展のタイトルは、「気が狂う」などを意味する熟語の命令形にあたります。正気を失うよう促す挑発的なタイトルには、シュリグリー作品に通底する独特のユーモアが現れているといえるでしょう。ブリティッシュ・カウンシルとのパートナーシップにより開催する本展では、人気の高いドローイングを圧倒的なボリュームで展示するほか、思わず笑いがこぼれるアニメーション映像から、剥製の彫刻、芸術を揶揄するコンセプチュアルな作品まで、シュリグリーの多様な活動を国内で初めて包括的に紹介します。さらに、2016年秋からロンドンのトラファルガー広場で展示され話題を呼んでいるパブリックアート「リアリー・グッド」のバルーン版を制作し、世界に先駆けて初公開します。イギリス特有といえるダークなユーモアで彩られたデイヴィッド・シュリグリーの世界をぜひお楽しみください。

【作家略歴】



Courtesy: Stephen Friedman Gallery, London

デイヴィッド・シュリグリー

イギリス人現代美術家。1968年イングランド北部マックルズフィールドに生まれ、グラスゴー・スクール・オブ・アート（スコットランド）で学び、現在はイングランド南部のブライトン在住。イギリス人もしくはイギリス在住作家に贈られる名声高いターナー賞に2013年にノミネートされ、2016年にはイギリスで最も重要なパブリックアートのひとつとされる「第4の台座」プロジェクト（ロンドン、トラファルガー広場）に、異様に長い親指を突き立てて「いいね」のしぐさを示す7メートルのブロンズ彫刻「リアリー・グッド」が選出され、話題を呼んでいる。シュリグリーは、イギリス人特有のブラックユーモアを取り込んだ作品で知られ、とくに日々の生活を題材にしたウィットに富んだドローイングが人気を博し、雑誌やTシャツ、バッジ、グリーティングカードなど商品に起用されることも多い。現代美術の分野で国際的に評価される一方で、大衆文化においてもマンガや本を通してカルト的な人気を誇る稀有な美術家と言われる。

【本展のポイント】

- イギリスの公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシル企画の国際巡回展が日本上陸。新作を加えたオリジナル・バージョンとして開催
これまでメキシコ、チリ、韓国、ニュージーランドに巡回し、日本では当館のみでの開催となります。なお、当館開催の本展は、巡回作品に加え、新作および新規インスタレーションを披露するオリジナル・バージョンです。（下記参照）
- いま最も注目のシュリグリー作品「リアリー・グッド」のレプリカを世界初公開
ロンドンのトラファルガー広場に設置されているブロンズ彫刻「リアリー・グッド」を、本展のためにバルーン型レプリカで再現し、どこよりも先駆けて披露します。

○ シュリグリー作品のなかでもとくに人気の高いドローイングを莫大な点数展示

○ 本展のみの新作およびインスタレーション

スペイン語と英語で制作されたネオン作品の日本語版を発表するとともに、今日までに商品化されたTシャツを一堂に集めインスタレーションとして紹介します。また、アニメーションにも日本語字幕が付されます。

○ イギリス特有のユーモアを楽しむ手助けとなる、関連企画も充実（下記参照）

【関連企画】

[申込受付期間] 10月3日（火）～、[受付時間] 10:00～18:00（休館日を除く）

*特に記載のない場合、展覧会入場料に料金が含まれます。

■ アーティスト・トーク

デイヴィッド・シュリグリーが来日し、自身の作品について語ります。 *日本語通訳あり

日 時：10月14日（土）14:00～15:00（開場13:30）

会 場：水戸芸術館現代美術ギャラリー内ワークショップ室

定 員：70名（予約不要・先着順）*当日11:00よりトーク会場前で整理券を配布します。

■ シュリグリーで英語レッスン

さまざまな年齢の人びとに対して授業経験のあるイギリス人英語教師を招いて、出品作品を題材に英語を楽しく学ぶ本展のオリジナル企画。絵を通して英語でコミュニケーションする初歩的なものから、シュリグリー作品に現れる英語やユーモアを学ぶものまで、年齢に応じて内容を変えて行います。英語初心者も歓迎です。

日 時：①11月25日（土）[高校生以上おとなクラス] ②12月2日（土）[小学1年～4年生クラス]

③2018年1月8日（月・祝）[小学5年～中学3年生クラス]

各日 11:00～12:00 *ただし②のみ 11:45 まで

会 場：水戸芸術館現代美術ギャラリー

講 師：トム・ギブ（那珂市教育委員会 外国語指導助手）

定 員：各回 20 名（要メール申込・先着順）

申込み：水戸芸術館現代美術センター 氏名、年齢（学年）、居住市町村名、電話、人数、参加クラスを明記の上、
atmcac@arttowermito.or.jp までお申込みください。

【展覧会関連 教育プログラム】

■ ウィークエンド・ギャラリートーク

市民ボランティア CAC ギャラリートーカーとともに展覧会を鑑賞します。

日 時：10月28日（土）～2018年1月21日（日）毎週土・日曜日 各日 14:30～（約40分）

*ただし11月19日（日）、2018年1月6日（土）、1月7日（日）は除く。

■ あーとバス2017

水戸市内の小・中学生を対象に、当館が用意するバスで送迎する展覧会鑑賞ツアーを行います。

実施日：11月16日（木）、17日（金）、20日（月）、21日（火）、

22日（水）、24日（金）

*当日はギャラリーが児童・生徒たちで混雑する場合がございます。予めご了承ください。



■ こどものためのプログラム「UK?OK!ZK!

ユークーオーケーゾーケー

園児や小学生を対象に鑑賞ツアーと簡単な造形ワークショップを行います。

日 時：11月19日（日）

11:00～12:30 [年中、年長の園児クラス 保護者同伴]

14:30～16:00 [小学生クラス]

定 員：各回15名（要電話申込・先着順）

参加費：こども1名につき500円。保護者の方は展覧会入場券が必要です。

申込み：水戸芸術館現代美術センター TEL 029-227-8120



■ 赤ちゃんと一緒に美術館散歩

館内案内係やボランティアと一緒に展覧会を鑑賞します。鑑賞に加え、親子で楽しめるワークショップを実施します。

日 時：12月6日（水）、8日（金） 各日10:30～12:00

ワークショップ講師：矢代貴司（ボディパーカッション教育指導者）

定 員：各回15組（要電話申込・先着順）

対 象：未就学児とその保護者

参加費：保護者1名につき1,000円（展覧会入場料を含む）

申込み：水戸芸術館現代美術センター TEL 029-227-8120

協 力：NPO法人子育て応援・ペンギンくらぶ

■ 視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「セッション！」

全盲の白鳥建二さんをナビゲーターに、見える人と見えない人が一緒に展覧会を鑑賞するツアーです。

日 時：12月9日（土）、2018年1月13日（土） 各日15:00～17:00

定 員：各回5名（要電話申込・先着順）

対 象：一般

参加費：1,000円（展覧会入場料を含む）

申込み：水戸芸術館現代美術センター TEL 029-227-8120

※視覚に障害がある方はお申込みの際にお知らせください。

■ プレ・スクール プログラム

水戸市内の幼稚園、保育園の年長クラスを対象にした鑑賞ツアーと造形ワークショップを組み合わせたプログラムです。鑑賞マナーと美術の楽しみを伝えます。

日 程：2018年1月11日（木）、1月12日（金）、15日（月）～17日（水）

定 員：15園程度（先着）

対 象：水戸市内の幼稚園・保育園・託児施設等の年長クラス

申込み：郵送でご案内します。園単位でFAXにてお申込みください。

※当日はギャラリーが園児たちで混雑する場合がございます。予めご了承ください。

【同時開催】

■ 日比野克彦「明後日朝顔プロジェクト2017水戸」収穫祭

2005年の個展『日比野克彦の一人万博』をきっかけに全国に拡がった『明後日朝顔プロジェクト』を今年も開催しています。秋の種の収穫、春の苗植え、夏の開花という朝顔の育成を通して、人と人が出会い、地域と地域がゆるやかにつながっていくプロジェクトです。来年に向け、水戸での記憶のつまった種を収穫します。また、朝顔の蔓で特大のクリスマスリースをつくり、当館エントランスホールに展示する予定です。

日 時：11月11日（土）10:00～17:00（小雨決行。荒天時翌日順延）

会 場：水戸芸術館広場回廊2階、水戸京成百貨店外壁

参加費：無料 ※参加ご希望の方は作業しやすい服装で回廊2階にお集りください。

主 催：明後日朝顔プロジェクト水戸実行委員会、公益財団法人水戸市芸術振興財団

特別協力：水戸21の会

協 力：アサヒグループホールディングス株式会社、株式会社水戸京成百貨店、
公益社団法人水戸青年会議所、水戸商工会議所青年部

プレス向け内覧会のお知らせ

2017年10月13日(金) 14:00～15:00 受付開始 13:30

場所：展覧会会場

出席者：デイヴィッド・シュリグリー(アーティスト)、竹久侑(水戸芸術館現代美術センター学芸員)

※日本語通訳あり。但し、個別取材の通訳は各社でお手配ください。

【次回の展覧会のお知らせ】

「ハロー・ワールド」 2018年2月10日(土)～5月6日(日)

本展は、デジタル技術や情報ネットワークなどを主題とした国内外のアーティストのグループ展です。かつて巨大な計算機でしかなかったコンピュータは、人間をあらゆる面で助ける道具として発達し、かつてない便利な世の中を実現しました。この技術発達は、世界と個人をつなぐ新しい扉を開いたと言えるでしょう。しかしその一方で、「ポスト・トゥルース」という言葉がはびこるような、真実が飽和した情報に埋没する時代が訪れました。そしてまた、さまざまな危惧がぬぐいされないまま新しい技術が時代を切り開こうとしています。テクノロジーが切り拓く時代は、人間にとってどのようなものになるのでしょうか？本展では、この単純には答えを出すことのできない問いと向き合いながら、創作活動に取り組む新しい世代のアーティストたちを紹介します。



レイチェル・マクリーン 《It's What's Inside That Counts》2016
Commissioned by HOME, University of Salford Art Collection,
Tate, Zabłudowicz Collection, Frieze Film and Channel 4.

【お問い合わせ】

水戸芸術館現代美術センター

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8

TEL 029-227-8120 / FAX 029-227-8130 <http://arttowermito.or.jp/>

* 展覧会について：竹久(水戸芸術館現代美術センター学芸員)

* 教育プログラムについて：森山、佐藤(水戸芸術館現代美術センター教育プログラムコーディネーター)

* 広報・写真貸出について：鳥居 e-mail: cacpr@arttowermito.or.jp

* 詳細は公式ツイッター http://twitter.com/MITOGEL_Galleryでも配信いたします。

【記事掲載についてお願い】

- 1) 掲載にあたっては、正式展覧会名称と会期を表記してください。
- 2) 写真を掲載する場合は、写真に添付してあるキャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- 3) 誌面掲載する電話番号は、水戸芸術館 代表番号 029-227-8111 でお願いたします。
- 4) 掲載記事とVTRは、資料として保管いたしますので水戸芸術館現代美術センター鳥居までご送付ください。
- 5) 取材及び収録等の取材は、必ず事前にお問い合わせください。都合により取材に応じることのできない場合がございます。

【交通のご案内】

[JR] 上野駅(品川、東京発もあり)から常磐特急で約65分～85分、水戸駅下車。北口バスターミナル4～7番のりばから「泉町1丁目」下車、駅北口バスターミナル4～7番のりばから「泉町1丁目」下車。降車後バスの進行方向に進み、すぐの交差点で大通り(国道50号)を渡り、横断歩道と平行する脇道をそのままお進みください。徒歩2分。

◎料金：特急片道3,820円／普通各停片道2,270円(2017年7月現在)

※ご予約・時刻表など詳しくはこちらをご参照ください。JR 東日本旅客鉄道 TEL 029-221-2836

<http://www.jreast.co.jp/>

[高速バス] 東京駅八重洲南口バスターミナルのりばから常磐高速バス(赤塚又は茨大ルート)水戸駅行きで約100分、「泉町1丁目」下車、徒歩2分。切符は東京駅八重洲南口バス券売機、水戸駅北口バスチケット売場でお求めください。

◎料金：東京駅～水戸駅片道切符2,080円(2017年7月現在)

※詳しくはこちらをご参照ください。茨城交通 TEL 029-251-2331 <http://www.ibako.co.jp/>

[お車] 常磐自動車道水戸ICから国道50号に下りて市街地方面にお進みください。約20分、349号との交差点付近です。水戸芸術館地下の市営五軒町駐車場をご利用ください。駐車場入口は芸術館北側東端です。

◎駐車場料金：30分まで無料、1時間まで200円、以後30分毎100円／営業時間：7:00～23:00

※高速料金・ルートなど詳しくはこちらをご参照ください。

東日本高速道路「ドラぷら」 TEL 0570-024-024 <http://www.driveplaza.com/>

【図 版】 展覧会広報用にデータを貸し出しますので、ご要望の方は鳥居までお問合せください。

1



2



3



4



5



6



7



8



1. デイヴィッド・シュリグリー「ダチョウ」2009 Courtesy: Artist and the British Council Collection 撮影: Stephen White
2. デイヴィッド・シュリグリー「チアーズ」2007 Courtesy: Artist and Stephen Friedman Gallery, London
3. デイヴィッド・シュリグリー「アーティスト」2014 Courtesy: Artist and Stephen Friedman Gallery, London 撮影: NGV Photographic Services
4. デイヴィッド・シュリグリー「無題(黒い目の青い昆虫)」2007 Courtesy: Artist and the British Council Collection
5. 「デイヴィッド・シュリグリー:ルーズ・ユア・マインド」の展示風景、2015、カバーニャス文化学院(メキシコ、グアタラハラ) 撮影: Marcos García
6. デイヴィッド・シュリグリー「若葉」1995 Courtesy: Artist and the British Council Collection
7. デイヴィッド・シュリグリー「虫—無題(413点の彫刻)」2007 Courtesy: Artist, Stephen Friedman Gallery, London and Galleri Nicolai Wallner, Copenhagen 撮影: Marcos García
8. デイヴィッド・シュリグリー「頭のないドラム奏者」2012(アニメーションからの静止画) Courtesy: Artist and Stephen Friedman Gallery, London